

中央化学の食品包装容器の素材と特性

中央化学では、環境に配慮した安全・安心な素材開発から、さまざまなニーズに対応できる多彩な食品容器を、バリエーション豊かに取り揃えています。

■製品のお取り扱い上の注意

 <p>変形したり穴があくことがありますので、揚げたてのフライなど、熱いものを入れないでください。</p>	 <p>変形したり火災の原因となることがありますので、オーブンやグリルで使用しないでください。</p>	 <p>火災や変形の原因となることがありますので、火気や熱源のそばに置かないでください。</p>	 <p>容器の縁で指先等を切ることがありますので、取扱にご注意ください。</p>	 <p>破損する可能性がありますので容器を強く押さないでください。</p>
 <p>食品衛生上問題が起きることがありますので、再使用（リユース）をしないでください。</p>	 <p>開封後は密封できるポリ袋に入れて保管してください。また、高く積まないでください。</p>	 <p>調理台の下など、はね水がかかることのある場所での保管は避けてください。</p>	 <p>変形・変質を起こすことがありますので、直射日光・高温・高湿下での保管を避けてください。</p>	 <p>廃棄は自治体等が定める法令に従ってください。</p>
 <p>ポリスチレン系素材はかんきつ類の皮により変質、割れやすくなる場合がありますのでこれらと直接接触する使用をお控えください。</p>	 <p>ポリスチレン系素材はMCT油等の特殊な油脂成分やアルコールにより変質、割れやすくなる場合があります。直接接触する使用をお控えください。</p>	 <p>ポリスチレン系素材は塩化ビニル製ラップフィルムを使用した場合、変質または割れやすくなる場合がありますのでご注意ください。</p>	<p>テストする</p>  <p>Before After</p> <p>内容物により電子レンジの使用で容器が破損・変形することがあります。必ず実際に盛りつける食材でテストして適正な加熱条件を設定してください。</p>	<p>テストする</p>  <p>条件や衝撃によって破損する場合がありますので、使用する環境・食材にて必ずテストを行ってからご使用ください。</p>

ポリスチレン系素材の注意事項

- かんきつ類の皮やMCT油等の特殊な油脂成分により変質、割れやすくなる場合がありますのでこれらと直接接触する使用をお控えください。（耐熱PSPでもPPフィルムをラミネートしていない容器の外側は同様のご注意が必要です。）
- アルコール類に長期間接触すると白化する恐れがありますのでご注意ください。
- 塩化ビニル製ラップフィルムを使用した場合、ラップに含まれる可塑剤の影響により変質、割れやすくなる場合がありますのでご注意ください。

アルミ蒸着製品の使用上の注意

- 素材名が「DX」の製品、または色柄が「G」「SV」「菊」の製品はアルミ蒸着製品です。
- スパークをおこし容器や機器を破損させることがありますので電子レンジで使用しないでください。
- アルミ蒸着容器を使用して販売する場合には、シール等で電子レンジ使用不可の注意をお願いします。
- 金属検出機で検査を実施される場合は反応する事があります。

耐寒性に関する注意

- 耐寒性については、弊社内基準にて評価しています。条件や衝撃によって破損する場合がありますので、使用する環境・食材にて必ずテストを行ってからご使用ください。

電子レンジ使用上の注意

- 内容物によっては容器が破損・変形することがありますので、必ず実際に盛りつける食材でテストを実施して適正な加熱条件を設定してください。
- 適正な加熱条件に於いても、場合によっては容器が柔らかくなる場合がありますので、取扱にご注意ください。
- 電子レンジで温めていただくことはできますが、調理目的で使用しないでください。
- 製品毎に設定されているワット数、加熱時間の目安を守ってご使用ください。
- 必要に応じて蓋は外してください。
- 加熱時間が不明な場合は一度に長時間の加熱を避け、温まり具合を確認しながら少しずつ加熱してください。

■素材特性一覧

特性 素材記号	素材構成	素材特性	耐熱温度	電子レンジ	耐油性	保温・断熱性	耐寒性(チルド)	耐寒性(冷凍)
C-PET	ポリエチレンテレフタレート	高い耐熱性・耐油性・剛性を持つ素材です。	220℃※1	○	○	×	×	×
発泡C-PET	ポリエチレンテレフタレート	高い耐熱性・耐油性・剛性を持つ発泡素材です。		○	○	△	△	×
BCT (バイオCT) 	ポリプロピレン+タルク+バイオマスプラスチック	CTにバイオマスプラスチックを10%加えた環境配慮型素材です。	130℃	○	◎	×	△	×
耐寒CT	ポリプロピレン+タルク	CTの耐熱性はそのままに、耐寒衝撃性を向上させた素材です。		○	◎	×	◎	◎
CT		PPに天然資源(タルク)を加えた耐熱素材です。		○	◎	×	△	×
SD		弊社が独自に開発した、耐熱性と断熱性を併せ持つ積層発泡素材です。		○	◎	○	○	△
CTF		CTを発泡した軽量素材です。		○	◎	△	×	×
タルファータ  		天然資源(タルク)にPPを加えて作られています。石油由来のプラスチック原料が50%未満の環境配慮型素材です。		○	◎	×	△	×
耐寒PP		ポリプロピレン	PPの耐寒衝撃性を向上させた素材です。	110℃	○	◎	×	◎
PP	比重が軽く、耐油性・耐熱性に優れた素材です。		○		◎	×	△	×
SPP	PPの透明性を高めた素材です。		○		◎	×	×	×
BTP (バイオTP) 	ポリスチレン+バイオマスプラスチック	TPにバイオマスプラスチックを10%加えた環境配慮型素材です。	100℃	○	○	◎	○	○
TP (耐熱PSP)	ポリスチレン	PSPの耐熱性・耐油性を強化した素材です。		○	○	◎	○	○
HSA	ポリスチレン+ポリプロピレン	HIPSの耐熱性・耐油性を強化した素材です。		○	○	×	△	×
HIPS	ポリスチレン	PSの耐衝撃性を改善した素材です。	90℃	△	△	×	△	×
OPS		PSを延伸処理することで強度を高めた透明素材です。	80℃	×※2	△	×	△	×
BCF (バイオCF) 	ポリスチレン+バイオマスプラスチック	CFにバイオマスプラスチックを10%加えた環境配慮型素材です。	80℃	×	△	○	○	△
CF	ポリスチレン	弊社が独自に開発した独特の風合いを持った低発泡素材です。		×	△	○	○	△
PSP		PSを高発泡させた軽量素材です。現在、食品トレーとして最も多く利用されています。		×	△	○	○	○
C-APG  	アモルファスポリエチレンテレフタレート	PETボトルのリサイクル原料を使用したA-PETです。	60℃	×	◎	×	△	×
C-AP		優れた透明性・耐油性を持つ素材です。		×	◎	×	△	×
PP (タレビン)	ポリプロピレン	耐油性・耐熱性に優れた素材です。 ※内容物を入れた状態で電子レンジにかけると破裂する恐れがあるため、使用しないでください。	110℃	×	◎	×	△	×
PE (タレビン)	ポリエチレン	柔軟性・耐油性に優れた素材です。	65℃	×	◎	×	○	△

※1 オープンレンジ、スチームコンベクションでのみご使用いただけます(グリル機能除く)。 ※2 蓋として使用する場合は、食材に触れていないことを前提として短時間のレンジ加熱(耐熱温度以下)が可能です。